

[コード:21312\*\*/21314\*\*/21318\*\*/21319\*\*]

回転ニッケルめっき光沢剤

# リボルー P X

Barrel-Ni Plating Brightener : R I V O L — P X

“リボルー P X” は、(ガラ) 回転めっきに最も要求される最弱電部までの被覆力・つきまわり性に極めて優れ、重なりやすい品物やビス等の小物、凹部や孔部多いプレス品等に対しても、最弱電部まで均一光沢性を維持し、良好なニッケルめっき仕上げが可能です。

又、めっき浴は金属不純物に対する許容性が高く、亜鉛ダイカスト素材や真鍮等の銅合金素材に対しても、亜鉛や銅不純物による弱電部や凹部の黒ズミ・クモリ・未着等のめっき不良を最小限に抑えることが出来ます。

めっき皮膜の光沢色調は白味基調で不活性化し難く、真鍮や合金めっき、貴金属めっき（金、銀、ロジウム等）等の“めっきの乗り”が速く、ハンダ付部品等にも適用出来ます。又、皮膜は柔軟性及び展延性に富んでいますので、めっき後の機械加工も可能です。

☆ “リボルー P X” は、適用及び用途、作業条件等によって3種類を選択使用できます

◇ “リボルー P X” の種類と適用

【P X ・ 1 0 1】 回転めっきとしては、比較的高電流密度作業（0.2～1 A/dm<sup>2</sup>）に適しています。

【P X ・ 1 0 3】 最も汎用性の高い光沢剤で、広範囲な電流密度領域で、多用途の品物に適用できます。

【P X ・ 2 0 8】 P X ・ 1 0 8 と同じ極低電流密度用ですが、揺動バレルなど特殊用途向けです。

◇ 使用方法

(1) 液組成

	ワットタイプ浴 (標準)	食塩タイプ浴 (標準)
硫酸ニッケル(NiSO <sub>4</sub> ·6H <sub>2</sub> O)	80~250 (150) g/L	120~220 (180) g/L
塩化ニッケル(NiCl <sub>2</sub> ·6H <sub>2</sub> O)	40~100 (70) g/L	-----
又は、食 塩(NaCl)	-----	40~60 (40) g/L
硼 酸(H <sub>3</sub> BO <sub>3</sub> )	35~50 (40) g/L	35~45 (40) g/L
リボルー P XM(建浴用)	10~20 mL/L	10~20 mL/L
※リボルー P X(建浴&補給用)	※各種類の標準添加量による	※各種類の標準添加量による

※PX101&PX103 : 0.5~0.7mL/L、PX108 : 0.5mL/L、PX208 : 0.3mL/L.

(2) 作業条件

作 業 条 件 (標準)		作 業 条 件 (標準)	
液 温	40~60℃ (50℃)	陰極電流密度	0.03~1A/dm <sup>2</sup>
pH (ペーハー)	4.0~5.0 (4.6)	陽極電流密度	2.5A/dm <sup>2</sup> 以下
浴電圧	6~15V	ろ 過	連続循環ろ過

(注) “リボルー P X(101,103,108,208)” の補給量は、通常300~600 mL/KAH の範囲です。

## 株式会社 金属化工技術研究所

〒131-0043.墨田区立花 4-28-22. TEL03-3617-4600.FAX03-3617-4688

東京営業所 : TEL03-3617-4602 大坂営業所 : TEL06-6783-3449 名古屋営業所 : TEL052-902-3810